

2024年 国際城市剣道文化交流大会 in 高雄 訪問記

NPO 法人 国際社会人剣道クラブ
中国地区クラブ 幹事長 寺本 昭彦

2024年3月23日・24日の二日間にわたり、台湾高雄市で開催されました標記大会に参加・出場してきました。その概要をまとめて以下のとおり報告します。

本大会は、高雄市武徳殿建立 100 周年にあたることから、特別にご案内の範囲が拡大されたため、例年よりも多くのヨーロッパ諸国が参加されることとなり、参加者は総勢 400 名余り、団体戦は 60 歳以上と 59 歳以下の部に分けて 339 名。個人戦は、女子 40 歳以上 30 名、39 歳以下 13 名です。男子は、65 歳以上 70 名、45 歳から 64 歳以下 96 名。44 歳以下が 66 名という出場者でした。当クラブからは、北海道・九州地区クラブを除いた 5 地区クラブの約 60 名の参加となりました。

3月22日金曜日は、14時から高雄市武徳殿での合同稽古から一連の行事がスタートしました。高雄市武徳殿は、1924年に日本統治時代に創建、大改修・維持管理され、歴史を感じさせる重厚で威厳のある立派な建物で、赤レンガ建築と正門は唐の建築様式が採り入られています。合同稽古は、台湾国内及び日本等参加者は 50 名を超え、日本の八段・七段の先生方が元に立ち、日ごろの稽古の成果を試すとともに、再会を懐かしむかのように激しく剣を交えました。

いよいよ大会当日 23 日。午前中に合同稽古をして 12 時半から個人戦を行いました。大会の審判長(台湾では裁判長)は、主催者である陳会長より曾根理事長に要請があり、務めることとなりました。個人戦の開始にあたり、全員が整列し御礼を行った後、審判長からの試合上の注意があり、直ぐに試合開始です。準決勝を残して 16 時半までには滞りなく終了しました。

翌日 24 日いよいよ本番。会場は台湾国立中山大学体育館です。10時から開会式があり、陳会長から開会宣言、市長及び政府スポーツ発展局長等からご挨拶、日本抜刀の試し斬り・杖道・柳生新陰流兵法の演武、曾根審判長からの試合上の注意そして選手宣誓が行われました。開会式終了後、速やかに個人戦・団体戦に入りました。

試合の結果としては、個人戦は、女子 40 歳以上の部で**東海地区クラブの西地春美選手**と**小島松枝選手**が**第三位**です。男子の部では、65 歳以上の部：**近畿地区クラブの田頭啓史選手優勝**、45 歳以上 64 歳の部：**東海地区クラブの菊池雅樹選手が準優勝**、**近畿地区クラブの石田明久選手**が**第三位**に見事に入賞されました。

団体戦は、60 歳以上の部は、28 チーム中 7 チームが IGKC で、**国際社会人混合チームが見事優勝**、**東海地区クラブが準優勝**を成し遂げました。59 歳以下の部は、

55 チーム中 7 チームが IGKC で、残念ながら入賞は果たせませんでした。皆さん健闘されていました。優勝は当クラブ会員の青木将士選手及び鶴田直樹選手が入った Japan/Tradevox International B が優勝しました。

団体戦 60 歳以上の決勝は、当クラブ同士の対戦であったため、双方けん制し合い、合気となった素晴らしい試合でした。また 59 歳以下の部の決勝は、若さ溢れる勢いのあった試合で、韓国チームの躍進が目立った結果となりました。

大会期間中の稽古ならびに試合の結果から見ても、台湾の上達ぶりには目を見張るものがありました。また韓国からも呉会長はじめ選手 22 名が参加しましたが、台湾と同じく、勢いのある稽古、試合ぶりには感心せざるを得ないものがありました。

本年 11 月に開催する当クラブの全国例会・国際親善剣道大会には台湾、韓国の強豪選手が参加します。会員一同は、気持ちを新たに、気を引き締めて、稽古を積んでおかないといけません。

恒例の歓迎会、表彰式を兼ねたサヨナラパーティーなどの懇親会は、改めて言うまでもなく盛大に盛会裏に開かれました。美味しい台湾料理に舌鼓を打ち、紹興酒の杯を重ねて、交剣知愛を大いに深め、国際間の旧交を温めることが出来ました。

結びに、陳会長はじめ台湾の主催関係者に心から感謝の意を表し、これからのご発展とご活躍を祈念して訪問記といたします。ありがとうございました。

2024年

國際城市劍道文化交流大會

暨 高雄市市定古蹟武德殿建成百週年慶祝活動

International City Kendo Competition
100th anniversary of the Completion of the Kaohsiung Butokuden

日期	2024年 03月 23日 六			2024年 03月 24日 日			
時間	10:00-11:00	12:30-16:30	16:30-17:30	08:30-09:45	10:00-11:00	11:00-16:00	16:00-17:00
活動內容	合同稽古	個人賽 部分賽事	合同稽古	合同稽古	開幕典禮	個人決賽 團體賽	合同稽古
地點	高雄市市定古蹟武德殿			國立中山大學體育館			

指導單位
行政院文化部 · 高雄市政府文化局 · 高雄市政府運動發展局

承辦單位
社團法人高雄市劍道文化促進會

合辦單位
台灣劍道聯盟 · 社團法人高雄市劍道文化促進會

協辦單位
高雄市劍道運動推廣協會 · 國立中山大學

補助單位
高雄市政府社會局

贊助單位
台灣中油股份有限公司 · 台灣電力股份有限公司

大会プログラム 表紙

台灣 高雄市 武德殿



稽古会風景 (3月22日)



稽古会風景 (3月22日)



合同稽古会風景(3月23日)



合同稽古会風景(3月23日)



大会看板



個人戰開催前の式



個人戦開催前の式<審判長からの試合上の注意>



個人戦開始



ウェルカムパーティー



3月24日 開会式（台湾国立中山大学体育館）



3月24日 開会式（陳 大会會長挨拶）



川瀬 IGKC会長から陳大会会長へのお祝品贈呈



演武<日本抜刀 試し切り>



<杖道>



<柳生新陰流兵法>



団体戦開催前の式<審判長からの試合上の注意>



選手宣誓



表彰式・サヨナラパーティー 川瀬会長・呉会長による始めの乾杯



サヨナラパーティー風景



アトラクション（太鼓）



アトラクション（舞）



表彰式

男子 60 歳以上の部 優勝 近畿地区 田頭啓史選手



男子 59 歳以上の部 準優勝 東海地区 菊池雅樹選手



男子 59 歳以上の部 第三位 近畿地区 石田明久選手



女子 40 歳以上の部 第三位 東海地区 西地治美選手



女子 40 歳以上の部 第三位 東海地区 小島克枝選手



団体戦 60 歳以上の部 優勝 国際社会人混合チーム



団体戦 60歳以上の部 準優勝 東海地区Aチーム



渡並副会長・朱大会名誉副会長による終わりの乾杯



漢来ホテル 40 階からの朝の景色（四つ星ホテル）

